



今月のシーニック・バイウェイ



東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2017

7月28日(金曜日)に佐伯市蒲江西野浦にある早吸日女(はやすひめ)神社で豊漁・安全祈願祭が行われ、祭りの成功を祈りました。その後、仲川原集会所で加盟店認定証の交付式を執り行いました。今年の東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭りは、9月2日から11月30日まで開催されます。

写真提供: 佐伯市観光協会

地域資源（宝）の紹介コーナー



地域で活動する人



◆正野 愛造(ショウノ アイゾウ)さん

～竹野浦河内地区代表区長～

地域のまとめ役として各種行事や陳情活動、老人会を始めとする地域クラブ活動のお世話に忙しい正野さん。ご自身も「たかひらの会」のメンバーであり、月に2, 3回の頻度で年間を通して”たかひら展望公園”の花の手入れをされています。



正野 愛造さん

”たかひら展望公園”は「のじぎく」で有名であり、「のじぎく」の育成はもちろんですが、来訪者が年中楽しめるように「のじぎく」以外の花の育成にも力を入れ、水やり、雑草刈りを行っています。また、花と同時に鮮やかな模様を持つ蝶であるアサギマダラの飛来も楽しめるようにとフジバカマなどアサギマダラの好む花の充実にも取り組んでいます。

花が大好きな正野さん。自宅周辺には、コスモスやユリの花畑を作り、ご自身も花の魅力を満喫すると同時に、近隣の幼稚園児を招き”お花畑”を楽しんでもらっています。

今後の抱負:

地域の少子高齢化が進む中、常に地域を元気にしたいと考えている正野さん。今後は、地域の年配者の力に期待しているそうです。そのビジョンは、「年配者で集まり耕作放棄となっている畑に手を入れ、作物を育てる。畑に集まり作業をすることでよもや話に花が咲き、笑い声が聞こえ、交流が深まる。収穫した農作物は道の駅に出荷。その収益を地域活動に当て活動の充実や拡大、活発化につなげていきたい。」と、自らの密かなる計画(?)を目を輝かせながら楽しそうに打ち明けてくれました。



歴史・文化資源



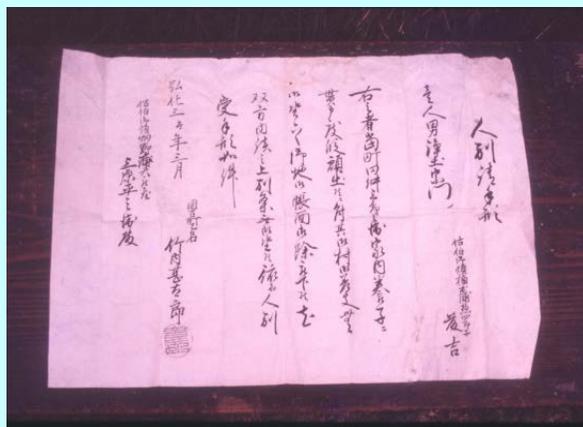
◆楠本の庄屋古文書(佐伯市蒲江) 蒲江ICから車で15分

楠本浦に関する古文書で、庄屋から代々の区長の手を経て保存されているものです。

慶安4年(1651年)の田畠割帳を始め、元禄6年(1693年)の楠本浦高帳や入津浦組楠本浦田畠御検地高帳等の江戸時代からの文書を中心に、人別請手形など多数があり、江戸以降の当地区の生活史を知るものとして大変貴重なものです。

特に漁業関係の文書資料が多数保存されています。

(旧蒲江町教育委員「蒲江町の文化財」より)



楠本の庄屋古文書



歴史・文化資源



◆消防殉職者慰霊碑(佐伯市蒲江) 蒲江ICから車で15分

背平山(標高391.8m)山頂からは、美しい海岸線と屋形島、深島が見え絶好のビューポイントです。”道の駅かまえ”にある地域おこし協力隊による背平山ドライブリングMAPを片手に絶景を楽しまれてはいかがでしょうか。

絶景を楽しめる背平山ですが過去に大惨事がありました。山頂に設置されている消防殉職者慰霊碑がそれを伝えています。



消防殉職者慰霊碑

昭和13年2月8日、蒲江町消防組は大挙出動して、県行造林地の火入れを行った。造林地の下ごしらえ作業であったが防火線作業と点火の指令、方法に手落ちがあったのであろうか、にわかに燃え上がった火の手と煙に巻かれて、消防組員11名死亡、負傷者2名という大惨事となった。(旧蒲江町町史より)

写真の慰霊碑は、平成15年1月31日に除幕式が行われたものです。



食



◆「五ヶ瀬ぶどうカンパチ桜舞(オーブ)」(延岡市北浦)

北浦町では、魚の養殖が盛んで、中でも「カンパチ」は、各養殖業者が独自の給餌方法で、ブランド化を目指しています。

「五ヶ瀬ぶどうカンパチ(オーブ)」はその名のとおり、五ヶ瀬ワイナリーで不用となった葡萄の搾りかすや皮などを加工、乾燥させたものを餌に混ぜて、カンパチに与えています。従来の餌を与えたカンパチに比べ臭みがなく食べやすいと好評を得ています。

今まで廃棄していた葡萄の皮等を餌として利用することで、廃棄物の削減にも一役買っています。



報 告

◆南中ソーランと民舞(延岡市北浦)

7月15日(土)に延岡市の海水浴場(下阿蘇、熊野江、須美江)が海開きました。下阿蘇ビーチにおいては、清掃にご協力頂いた皆様のおかげをもちまして、きれいなビーチで安全祈願神事を行なう事ができました。

合同セレモニーが開催された須美江海水浴場では、北浦中学校の生徒が伝統の「南中ソーラン」と「民舞」を披露し、息のあった踊りに会場からは大きな拍手が起こっていました。海開きには絶好の日和となりましたが、その分とても暑くなった中、北中生の皆様、本当にありがとうございました。



お知らせ

◆きたうら納涼花火大会

北浦の夏を彩る「第31回きたうら納涼花火大会」が8月16日(水)に開催されます。当日は午後3時からステージイベント(地元中学生による南中ソーラン、民舞)等が行われ、午後8時から3,200発の花火が打ち上げられます。

会場: 北浦臨海パーク駐車場

臨時駐車場: 北浦中学校グラウンド、市振古浦新港(古浦新港からでも花火をご覧頂けます)



シーニック・バイウェイとは:

アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる138のルートがあり、九州には14のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。



◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆
URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>

旬の情報を毎月発信中 皆様からの情報提供をお待ちしております。

問い合わせ先



日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0848 大分県佐伯市城下東町8-19(佐伯市観光協会内)
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 工務課
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489